

会 議 録

1 会議名

第8回浦川原区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告（公開）

ア 会長報告

- ・地域協議会会長会議について

イ 委員報告

- ・中学生との意見交換会について

ウ 市からの報告

- ・ごみ分別区分の変更について
- ・要援護世帯の除雪費助成制度の見直しについて
- ・浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の利便性と安全性の向上における市の回答後の動きについて

(2) 協議（公開）

ア 平成29年度浦川原区地域活動支援事業報告会等について

イ 浦川原区における平成30年度の地域活動支援事業の採択方針について

(3) その他（公開）

ア 次回の開催日時等について

3 開催日時

平成30年1月26日（金）午後6時00分から午後6時45分まで

4 開催場所

浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委 員：五十嵐広美、杉田和久、西山康博、福井克利、藤田宏禎会長、前島邦子、村松清、村松進副会長、和栗恵子副会長

- ・事務局：浦川原区総合事務所大坪所長、岩野次長、総務・地域振興グループ岩野グループ長、産業グループ山崎グループ長、建設グループ小林グループ長、市民生活・福祉グループ五井野グループ長、市民生活・福祉グループ太田上席保健師長、総務・地域振興グループ飯野班長、宮川班長

8 発言の内容

【藤田会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているので、会議が成立する旨を報告
- ・出席者は9人。欠席委員は池田委員、市村委員、金子委員
- ・会議録の確認：前島邦子委員

【藤田会長】

それでは、「2 報告」の「(1) 会長報告」で、「① 地域協議会会長会議について」報告させていただきます。

地域協議会会長会議は、昨年11月21日（火）午後3時30分から上越文化会館の会議室で行われた。主なものは、自主審議の活性化に関する意見交換ということであり、自主審議が活発に行われているところ、いないところ、課題が多すぎてなかなか消化できないといったものがあった。しかし、全般的にみると、事務局側としては意見をたくさん出してほしいということであった。

中には、地域活動支援事業の審議だけで時間がとられてしまうといった意見が出ていたが、やはり、地区の代表としての責任を負っている以上は、もう少し自主審議の活発な議論が必要だということであった。

私の意見では、一番大きな課題は小学校の合併、新小学校がスタートしたことであり、7年がかりで粘り強く地域のために尽力したといった話をさせていただいた。これについては自慢ではなく、将来の子どもたちのために、7年間頑張り通したといった話をさせていただいた。

これについては、質疑応答はなく概要報告ということで理解いただきたい。

続いて、「(2) 委員報告」で、「① 中学生との意見交換会について」村松進副会長より報告いただく。

【村松進副会長】

昨年12月14日に10時50分から浦川原中学校2年生を対象にして、「ここが大

好き！みんなで描こう明日の浦川原」というテーマで行われた。生徒が24人、地域協議会メンバーが10人で、学校の校長先生や担任の先生、総合事務所から大坪所長はじめ3人に参加していただき感謝申し上げます。

皆さんからは、この場で協議してもらいながら昨年と同じような方向に持っていければ良いのではないかと感じている。生徒の意見を聞いてみると、名前は知っているが場所が分からない、物は知っているが作っている場所が分からない等の意見があり、学校と協議をしながら見学などの方向へ持っていければ良いのではないかと考えている。

この件については、皆さんから協議をしていただき進めていきたいと思っている。

【藤田会長】

これについても、報告ということで了解いただきたい。続いて、「(3) 市からの報告」で、「① ごみ分別区分変更について」と「② 要援護世帯の除雪助成制度の見直しについて」五井野グループ長より報告いただく。

【市民生活・福祉グループ五井野グループ長】

(資料1に沿って説明、続いて資料2に沿って説明。)

要援護世帯の除雪助成の申請世帯数が126件ということで、昨年度と比べると10世帯増加している。昨年度は116世帯であった。先ほど申し上げた親族要件の緩和に伴い、4世帯の申請があった。なお、本年1月20日現在での助成金申請世帯数は、横川、谷、上猪子田の3集落で5世帯といった状況である。

【藤田会長】

これについて、質問等ないか。

ごみ分別区分の説明会がある2月18日は地域活動支援事業の報告会と重なっていて、会場は別だと思うが、コミュニティプラザで3時から4時となっているようだが、大丈夫なのか。

【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

地域活動支援事業の報告会や次回の地域協議会については、「3 協議」で説明させていただきたい。日程等は後程、皆さんから決めていただきたいと思うが、予定としては2月18日を予定している。

【藤田会長】

それでは、市からの報告の①と②について説明いただいたが、よろしいか。

(会場内から「はい。」の声)

次に、「3 協議」の前に岩野グループ長から話がある。

【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

追加の報告ということで、昨年9月28日に開催した第6回地域協議会において、浦川原区地域協議会から出された意見書「浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の利便性と安全性の向上について」で、市からの回答を報告させていただいた。その件について、防災危機管理部市民安全課よりその後の動きについて連絡があったので報告させていただく。

地域協議会から提出された「浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の利便性と安全性の向上について」の意見書の回答については、第6回地域協議会にて市民安全課の山田参事より報告させていただいた。その中で、福井委員より、「事故の発生原因を警察へ照会することはできるのか。」、「今回も要望を出すと思うが、回答次第ではもっと具体的な問題提起をして要望を出す必要があるのではないか。」という意見をいただいた。

これを受けて、その後の市の対応として、上越警察署へ要望するということになり、その際に事故の発生原因や分析についての話があったので、その部分も含め、改めて事故の発生状況や分析を行っていただくとともに、信号機の設置の必要性を検討していただきたい旨の要望を昨年11月に行った。

警察としては、市からの要望を受けて、昨年に引き続き現地での調査等を実施するとともに、信号機設置のために事故の分析を含む必要性等について検討を実施しているが、車両や横断者の通行状況のほか、道路環境等に大きな変化が認められない状況で推移していることから、信号機の設置については難しいと考えているといった旨の連絡が12月にあった。

また、信号機の設置については、県内各地より多くの要望が出されており、それぞれの管内の状況はもとより、全県的に見た中で判断する必要があるといった回答があった。

【藤田会長】

報告いただいたが、福井委員何か意見はないか。

【福井委員】

特にない。

【藤田会長】

極端に言うと、交通事故で死亡者が出ないと設置しないということが今までの例である。非常に残念なことであり、状況はそういったことであると了解いただきたい。

次に、「3 協議」に入る。「(1) 平成29年度浦川原区地域活動支援事業報告会等

について」岩野グループ長より説明いただく。

【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

(資料3-1、3-2に沿って説明。)

【藤田会長】

これについて、何か意見、質問はないか。

それでは、次に、「(2) 浦川原区における平成30年度の地域活動支援事業の採択方針について」説明いただく。

【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

(2)の説明の前に、大変申し訳ないが、資料3-1へ戻っていただきたい。皆さんからは、事業報告会の日時等について、本日協議の上、決めていただきたい。

説明にもあったが、次回の地域協議会の前に開催するというので、報告会と地域協議会を同日に行うことになる。その点を踏まえて日程等を決めていただきたい。

【藤田会長】

これについては、2月18日(日)の午後1時30分からコミュニティプラザ4階の市民ホールで開催するという案を出させていただきたいので、ご了解をいただきたい。よろしいか。

(会場内から「はい。」の声)

それでは、「(2) 浦川原区における平成30年度の地域活動支援事業の採択方針について」岩野グループ長より説明いただく。

【総務・地域振興グループ岩野グループ長】

(資料4-1、4-2に沿って説明。)

本日は採択方針を協議するための案件出しをするということと、次回の地域協議会で各委員から今回の頭出しの部分を踏まえて意見をいただき決定すると聞いている。これらのことから、委員の皆様から意見出しの参考になればと思い、昨年の地域活動支援事業の募集に伴い平成29年の3月だったと思うが、地域活動支援事業に関するQ&Aを委員の皆様へ配布させていただいている。これも検討の参考になればと考えている。

先ほど説明させていただいたが、スケジュールにおいて事前相談の周知を行う都合もあり、この部分について本日、協議していただきたい。

【藤田会長】

審議内容については、次回に回したいと思うが、追加募集の可否等も含めて皆さんから意見を寄せていただきたい。ただし、今、話があったように事前相談の期間を3月1

日（木）から3月31日（土）とすることで良いかどうか意見をお聞きしたい。

このスケジュールどおりでよろしいか。

（会場から「異議なし」の声）

私からは、三役の会議の中でも出ていたが、その団体の1事業だけの計画表が出てくるため、全体の流れが見えてこないという指摘があった。例えば、NPO夢あふれるまち浦川原で何か申請した場合、この事業をしたいからということで、その事業の計画表が出てくるわけだが、審議の上で団体の全体像が見えてこない。そうした場合に、当然、NPO夢あふれるまち浦川原の決算書が必要であるといったことをお願いして、全体を見た上での協議になればという意見があった。

事前相談ということについては、事務局からやっていただくことであり、そのときに出すということではないが、協議の上でとなるが、採択方針の部分で協議していきたいと思うので、合わせて事前相談の中で説明を付け加えていただきたい。

平成30年度の採択方針については、皆さんの方から意見があれば、平成29年度と比較していただき、次回に意見をいただくということで了解を得たいと思う。それと、追加募集の可否についても、今までは予算が足りなくて減額してお願いしてきた経緯がある。追加募集ということになると、配分額以下であり、それを消化するために追加募集するということである。これも併せて皆さんで検討いただきたい。

次に、「4 その他」で、「(1) 次回の開催日時等について」は、2月18日（日）午後1時30分から地域活動支援事業の報告をいただき、終わった後、大変長時間で恐縮だが、午後5時からコミュニティプラザで地域協議会を開催したいと思っている。よろしいか。

他に、皆さんから何かないか。

（会場から「なし」の声）

それではこれで、会議を閉じる。

9 問合せ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。